平成 24 年度　事務事業事後評価調書（平成　23　年度事業）

整理番号	9	―	62

1　事務事業の表示

※ ■ ： 該当

事務事業名	観光PR用印刷物作成事業					
評価者	担当課名		産業振興課	担当係名		商工観光係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	石井弘道		氏名	花松賢一
事業の概要	本町の観光拠点である日の出岬地区をはじめとし、各種イベントや特産品を紹介し、町の産業や観光について広くPRするものである。					

全体計画	/単年度繰返	
（平成 20 年度～ 24 年度）		
事業費	国・道支出金	千円
	地方債	千円
	その他	千円
	一般財源	2,600 千円
	事業費計	2,600 千円

実施方法	■	直営		民間委託		その他（　　）
第５期総合計画（前期）	■	登載事業		非登載事業	優先度	B

事業の位置付け	政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～
	基本施策	5	観光の振興
	単位施策	1	雄武観光の売り込み
	事務事業の種類	■ 自治事務	法定受託事務
	その他計画・根拠等		

事業費	実施年度	20年度（実績）	21年度（実績）	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額（一般財源）	441 千円	441 千円	492 千円	500 千円	500 千円
	合計	441 千円	441 千円	492 千円	500 千円	500 千円

2　事務事業の目的・内容（Plan・Do）

【誰、何が（対象）】	町外からの観光客	望ましい指標（目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標）		
【抱える課題やニーズは】	観光入込み数が横ばい若しくは減少傾向にある。	入込み数		
		指標（指標計算式／解説）	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか（意図）】	雄武町の観光資源の魅力を充分にPRし、通過型観光から滞在型・定住型観光への転換を図る。	① 入り込み数 サイクリング1,500人 産業観光まつり30,000人 うまいもんまつり4,000人	目標年度	平成23年度
			目標値	35500
			実績値	35155
			達成度	99.0 %
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果＝目的	観光客の来訪により町内経済の活性化が見込める。	②	目標年度	
			目標値	
			実績値	
			達成度	%

内容（どのような手段で何を行ったか）	
観光ガイドブックの作製	オールカラー（20ページ）のガイドブック15,000部の増刷

3　事務事業の評価（Check）

（1）事務事業の必要性（町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性）

必要 必要／概ね必要／課題あり	□義務的なもの □全部 □一部	雄武町に関する旅行情報の収集手段としてパンフレット提供依頼が数多く寄せられており、観光PR用のツールとして必要である。

(2)事務事業の有効性（期待する効果が得られたか）

有効 有効／概ね有効／課題あり	設定した目標値の達成状況 ■達成 □ほぼ達成 □下回る	雄武町に関する旅行情報の収集手段としてパンフレット提供依頼が数多く寄せられており、媒体としての効果を発揮しているものと判断する。

(3)事務事業の効率性（コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか）

効率的 効率的／概ね効率的／課題あり	判断の理由 ■事業費抑制 □人員削減 □時間短縮・作業軽減 □その他	原油価格の高騰により材料の単価増とはなっているものの、作製数の年度間調整により効率的に作製している。

(4)事務事業の公平性

公平 公平／概ね公平／公平でない	判断の理由 □受益者負担がある □受益者負担がない □受益が一部に偏る ■その他	無料の配布物だが、広く行う観光PR用のツールであり、公平性は確保されていると判断する。

4　総合評価【A～D】

A：計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当　等
B：ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要　等
C：当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要　等
D：事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要　等

自己評価（一次評価）	評価会議評価（二次評価）	町長評価（三次評価）
A		
雄武町に関する旅行情報の収集手段としてパンフレット提供依頼が数多く寄せられており、媒体としての効果を発揮していることから、継続実施が必要と判断する。		

今後の展開方向
（Action）

継続／現状維持	**継続／現状維持**	
今年度より、観光パンフレットを雄武町・雄武町観光協会で、それぞれの特徴を生かしながら魅力のある1種類のパンフレットを作成し、今後も充実した魅力ある観光パンフレットの作成が必要である。		

＊展開方向の区分
○ 継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更　○ 終了　○ 休止　○ 廃止

5　その他特記事項（アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入）